

平成29年8月19日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(68回公演)報告

29.8.18 デイサービスセンター ビックベン岡部 深谷市岡

今年の夏は雨の日が続いています。今日は5月に公演したビックベン花園の紹介で、姉妹施設の訪問です。午前中久しぶりの「くまびあ」での練習です。午後からの公演に備え繰り返し練習しました。前回8日の公演時に「玉すだれ」を習得したいと志願してくれた加藤さんも来てくれました。「くまびあ」で昼食をすませ JR 岡部 駅近くの公演の施設に向かいました。1時20分に到着し、挨拶を交わし早速着替え室に案内されました。

開演の2時前には既に今日のお客さん20人程と職員8人の方が会場に集まり待っていてくれ、我々4人が会場に入ると大きな拍手で迎えられました。

職員の方から短い紹介を受け演技が始まりました。最初は舩田さんの口上から始まる「南京玉すだれ」の演技です。演技が始まると最初から大きな手拍子が入り、気合いの入ったスタートとなりました。自己紹介、「南京玉すだれ」の動きの解説を早めに終え、「きよしのズンドコ節」に入りました。曲の途中に入る「きよし」の掛け声を上げる箇所では大きな声が聞かれました。次の「玉すだれ」を実際に手に持ってもらうコーナーでは、にこにこ顔で写真に収まっていた。職員参加の「サザエさん体操」では、男性職員の赤いエプロン姿に大爆笑で会場が大いに盛り上がりました。手の不自由な方も音楽に合わせて小さくであるが動かしていました。最後の「東京五輪音頭」が終わり挨拶に移ると、会場から大きな「アンコール、アンコール」という声が自然発生的に声があがり、それを受けて「麦畑」を演じ60分の公演が終わりました。そして再会を約束して手を握り会場から退出しました。





